

美濃陶磁歴史館だより

美濃陶磁歴史館
☎551245

特別展 「瀬戸物として売られた美濃焼
—江戸時代の焼物生産と販売—」
9月15日(土)～11月25日(日)開催

特別展 「瀬戸物として売られた美濃焼—江戸時代の焼物生産と販売—」

1835(天保6)年、多治見村に「美濃焼物取締所」が開設されると、美濃の各村で造られた焼物は、この取締所を介して販売されるようになりました。その結果、瀬戸物とは区別され、「美濃焼」として扱われることが多くなっていきました。

当時の一大消費地であった江戸への輸送ルートは、主に信州と名古屋を結んだ下街道を使う陸上ルートと、木曾川筋の湊(可児市)から木曾川を下る河川ルートがありました。最終的には、海上輸送によって江戸へ運ばれました。

出荷された焼物は、現在の千代田区鍛冶町1丁目と中央区日本橋室町4丁目を結んだ位置にあった今川橋付近に多く集まっていた瀬戸物問屋で売られていました。その様子は、江戸時代後期に描かれた江戸名所図会から推察できます。



江戸名所図会 江戸時代後期
(画像提供 国立国会図書館デジタルコレクション)

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎55711



文化プラザ



好評発売中

穂村 弘 講演会 「言葉の秘密」

期 日 12月2日(日)
時 間 14:30開演 (14:00開場)
場 所 ルナホール
入 場 料 500円 (当日600円)
定 員 200人
※未就学児は入場できません。

【文化プラザ】 窓口販売/9:00~20:30
電話受付/9:00~20:30
※窓口販売で完売の場合、電話受付はありません。

広報とき読者アンケート、市公式ホームページ利用者アンケートに協力ください

よりよい広報紙、ホームページ作りのため、皆さんの声を聞かせてください。アンケートは市ホームページのトップページにある「ご意見・ご提案」からアクセス(右のQRコードからもアクセスできます)。簡単な入力で回答できます。皆様のご協力をお願いします。

広報とき
読者アンケート

市ホームページ
利用者アンケート

広報とき
バックナンバー

